

平成23年8月17日(水)
国土交通省関東地方整備局
港湾空港部

記者発表資料

東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(東扇島地区)で ～物資取扱能力検証訓練を実施します～

川崎港東扇島地区の東京湾臨海部基幹的広域防災拠点(東扇島地区)は、首都直下地震等大規模かつ広域的な災害が発生した際に、海上輸送を中心とした緊急物資等の集積、荷捌き、分配、一時保管や自衛隊等広域支援部隊がベースキャンプを行う施設で、平成20年度より供用しています。

関東地方整備局は、災害発生時に迅速かつ効率的な緊急輸送出来るよう、小型船舶やヘリコプターなどを使用した非常参集訓練、夜間でもヘリコプターの離着陸が出来るように照明施設の改良、クレーンやダンプトラック・バックホウなどの応急復旧のための重機の陸揚げを行い、被災した岸壁や臨港道路・荷捌き地を使用できるよう応急復旧訓を実施してきました。また、緊急物資の輸送については、図上訓練や小規模の輸送訓練を実施するなど、防災拠点において内閣府・関東運輸局・川崎市港湾局等の関係機関と連携に努めています。

また、東日本大震災では、海上輸送が大きな役割を担いましたが、その一方で物流拠点において緊急物資の在庫管理や展開方法、物資情報の連絡体制が確立されていないなどの課題も見つかりました。

今回の訓練は、これまでの訓練と東日本大震災の課題を踏まえ、緊急物資輸送の中継基地となる防災拠点で、貨物船とトラックを使用する海陸間の輸送訓練を行い、内閣府・関東運輸局・川崎市港湾局・川崎港運協会等の関係機関との物流コントロールシステムの確認、連携強化を図るとともに、岸壁、荷捌き地等の施設の取扱能力を検証します。あわせて広域支援部隊等(自衛隊、消防、警察等)が活動するエリアを設置する訓練を実施します。

8月24日(水)に実施しますので是非ご参観下さい。

※取材を希望する場合は、8月23日(火)12時までに別紙にて事前登録をお願いします。なお、延期の場合は登録された連絡先へ直接連絡します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、
物流専門誌

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局
港湾空港部 首都圏臨海防災センター

氏名 センター長 滝村 誠 課長補佐 黒澤 忠男

電話：044-281-2330

FAX：044-281-2331

防災訓練の実施について

1. 訓練概要

首都直下地震等大規模かつ広域的な災害発生時における緊急物資輸送の中継基地となる防災拠点で、貨物船とトラックを使用する海陸間の輸送を行い、内閣府・関東運輸局・川崎市港湾局・川崎港運協会等の関係機関との物流コントロールシステムの確認、連携強化を図るための訓練を実施します。あわせて広域支援部隊等（自衛隊・消防・警察等）が活動するエリアを設置する訓練を実施します。

なお、訓練時は一般の方が見学できる観覧席を設けておりますので、是非ご参観下さい。

また、防災に関する知識を深めていただくため、防災パネルを展示しますので、併せてご覧下さい。

2. 実施場所

東京湾臨海部基幹的広域防災拠点（東扇島地区）【東扇島東公園】
東扇島31号岸壁及び荷さばき地

3. 訓練日時：

平成23年8月24日（水） 訓練実施予定時間 9：15～12：00

【予備日：8月30日（火） 同時間】

9：15 開会 あいさつ
9：20 訓練概要説明
9：30 訓練開始
11：45 訓練終了
11：45 閉会 講評

4. 訓練項目

- ①. 緊急物資輸送要請伝達訓練（9：30～10：00）
- ②. 緊急物資搬入訓練（受入物資管理訓練）（9：30～10：00）
- ③. 緊急物資搬出訓練（払出物資管理訓練）（10：00～11：45）
- ④. 緊急物資集荷訓練（10：30～11：00）
- ⑤. 緊急物資荷捌き地展開訓練（9：15～12：00）
- ⑥. 緊急物資輸送拠点出入り管理訓練（10：00～11：00）
- ⑦. 広域支援部隊等活動エリア設置訓練（10：00～10：30）

5. 訓練参加機関

主催：関東地方整備局

参加機関：内閣府、関東運輸局、川崎市港湾局、川崎港運協会、関東地方整備局、防災エキスパート

① 緊急物資輸送要請伝達訓練 (訓練時間 9:00～10:00)

東京湾北部地震が発生し、被災地から緊急物資の運搬要請を受けたことを想定し、緊急現地対策本部が緊急物資の輸送のため要請内容を伝達する訓練を実施します

内閣府物流コントロールセンター



FAX

首都圏臨海防災センター



東扇島基幹的広域防災拠点施設
(内閣府物流コントロールセンター)



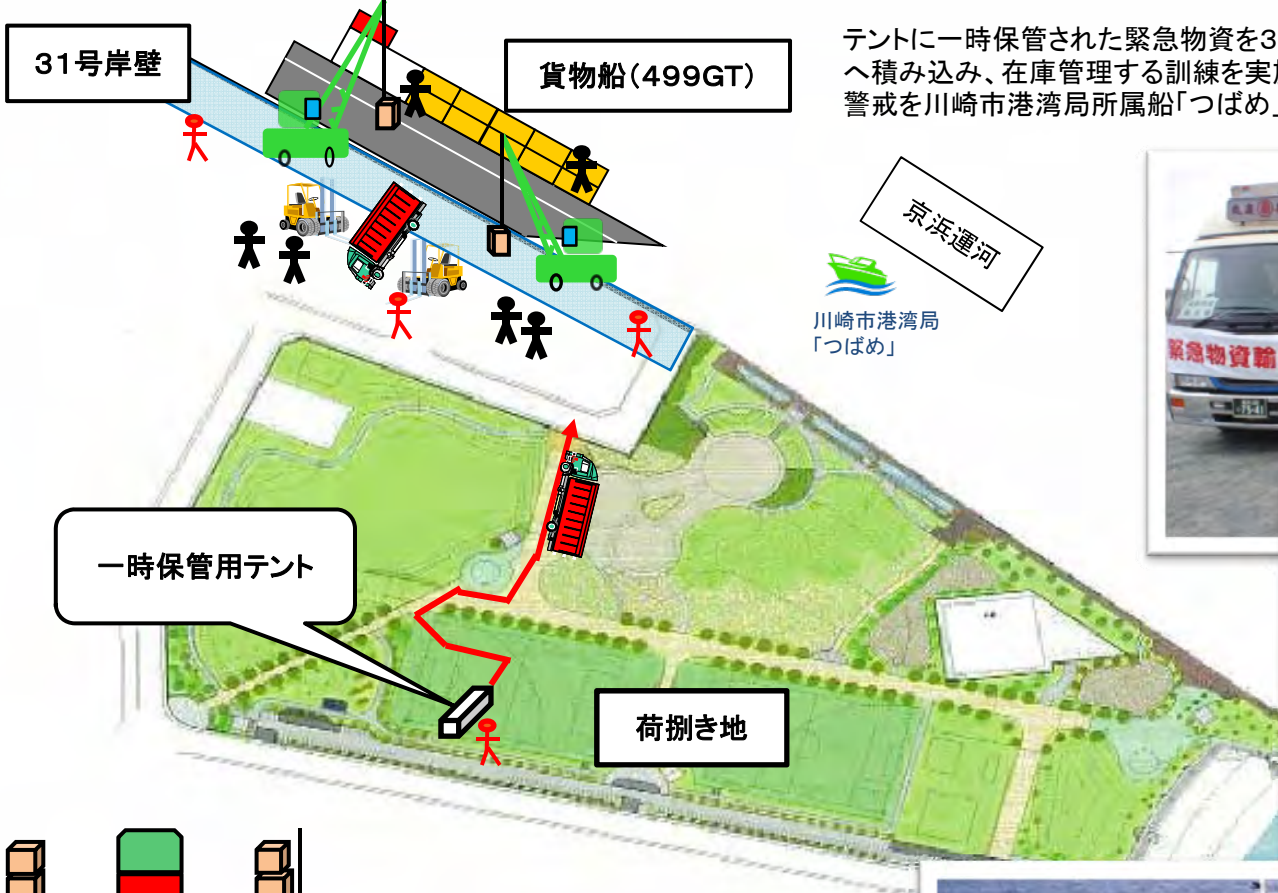
東扇島地区基幹的広域防災拠点
(首都圏臨海防災センター)

② 緊急物資搬入訓練(受入物資管理訓練) (訓練時間 9:30~10:00)

緊急物資運搬要請を受理した中継基地は、物資を受け入れ、荷捌き地に設置されたテントに一時保管し、在庫管理する訓練を実施します



③ 緊急物資搬出訓練(払出物資管理訓練) (訓練時間 10:00~11:45)



テントに一時保管された緊急物資を31号岸壁に運搬し、貨物船へ積み込み、在庫管理する訓練を実施します。また、京浜運河の警戒を川崎市港湾局所属船「つばめ」が行います。



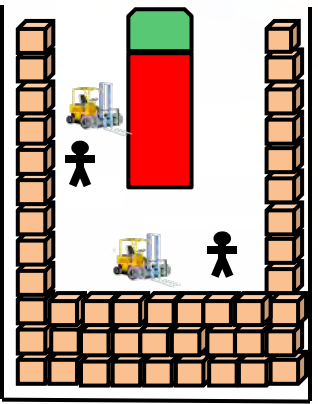
一時保管用テント

貨物船(499GT)

京浜運河

川崎市港湾局
「つばめ」

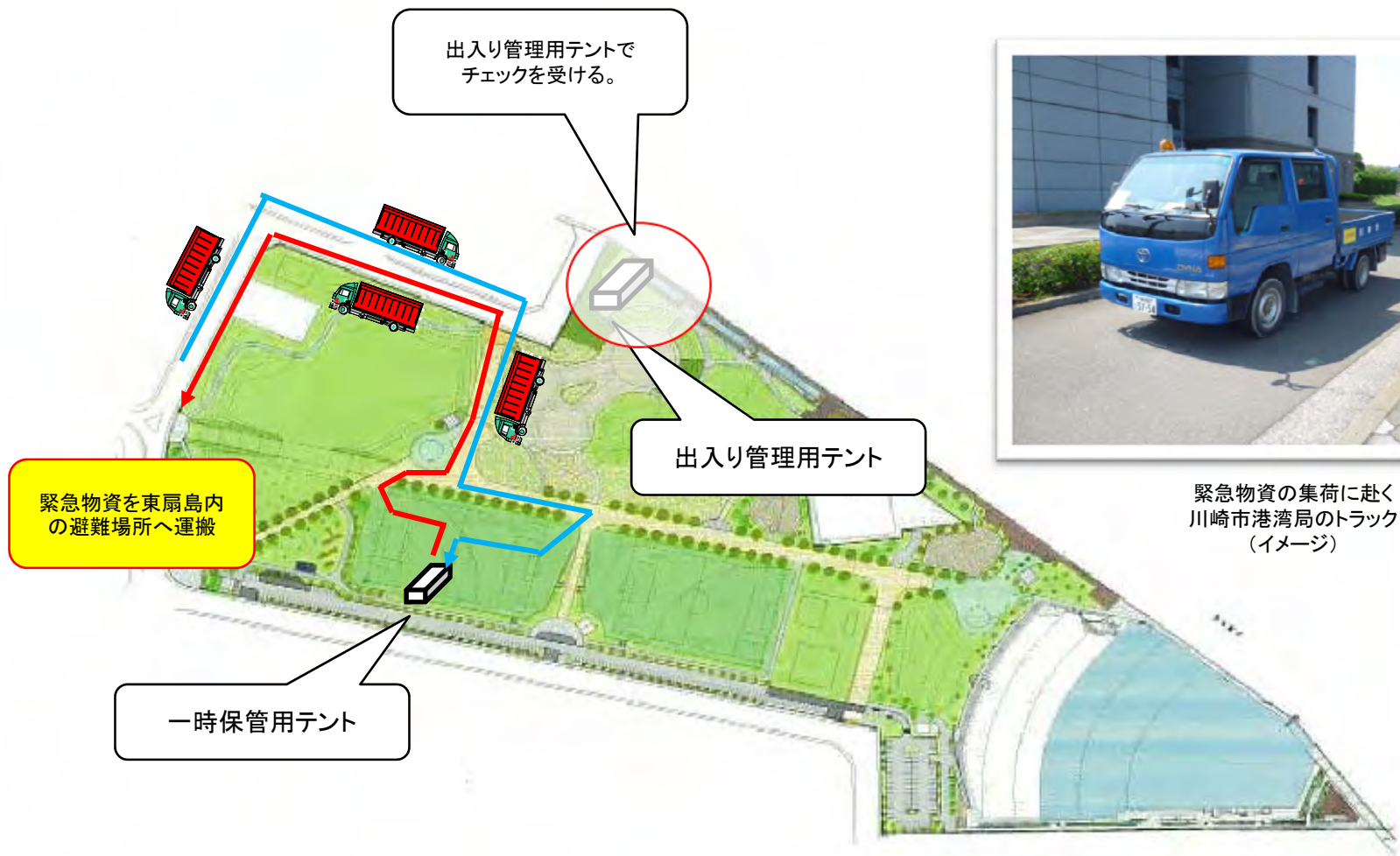
荷捌き地



凡例： 時間計測員

一時保管用テント内のイメージ図

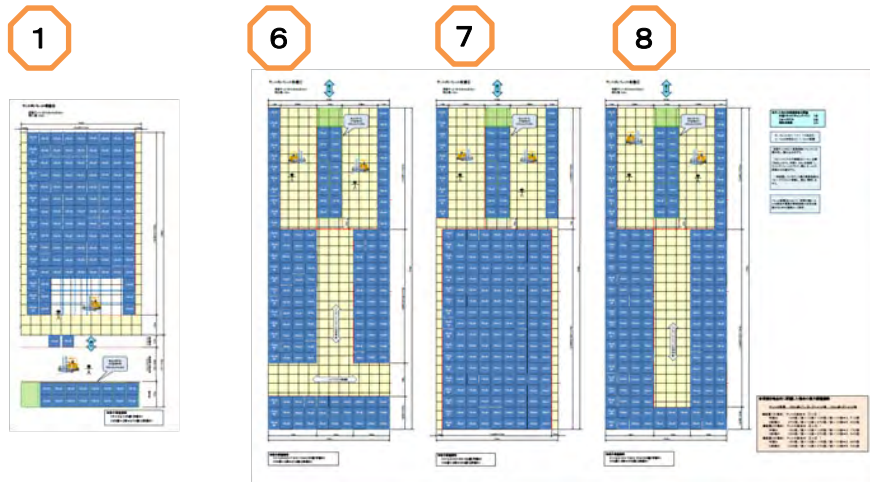
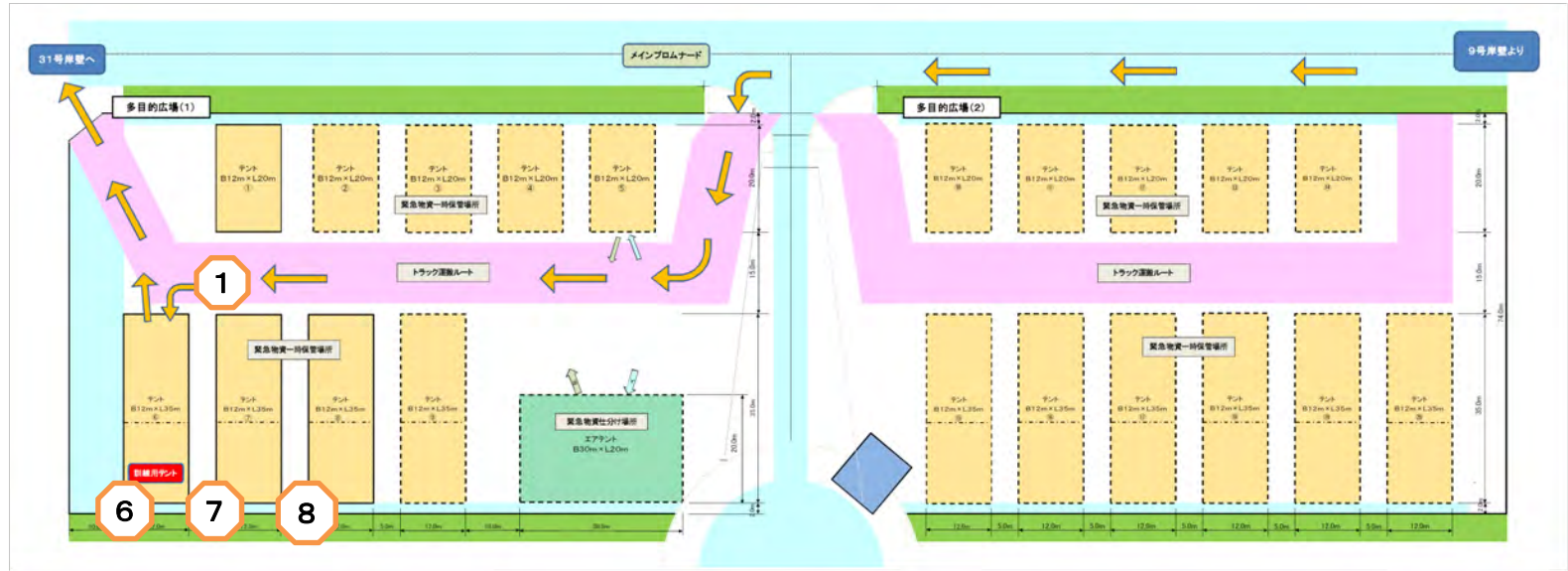
④ 緊急物資集荷訓練 (訓練時間 10:30～11:00)



緊急物資の集荷に赴く
川崎市港湾局のトラック
(イメージ)

⑤ 緊急物資荷捌き地展開訓練 (訓練時間 9:15～12:00)

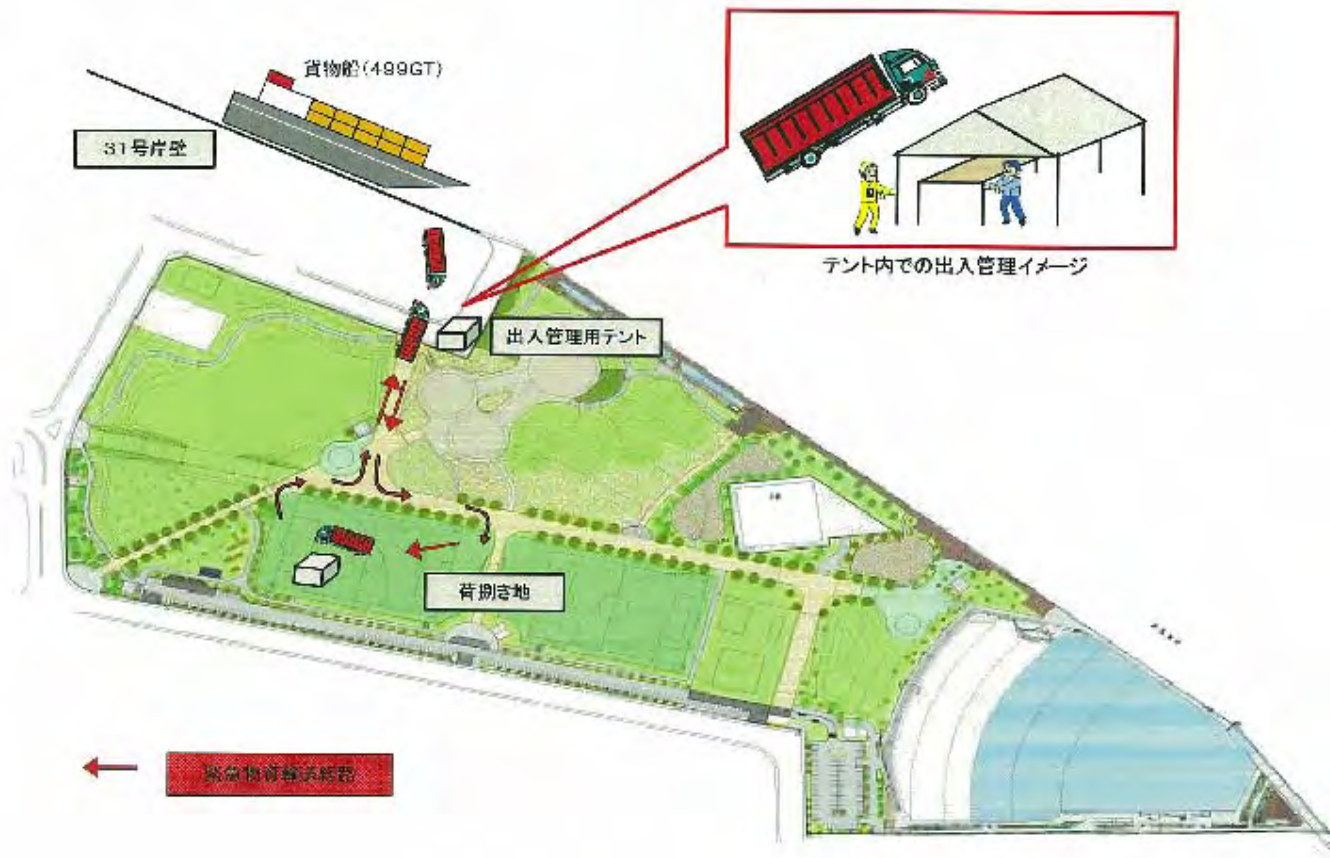
中継基地の荷捌き地全体を使用し、また、テント内の物資配置を数種用意し、取り扱える能力の検証訓練を実施します



(想定)テント内に緊急物資を最大配置した状態

⑥ 緊急物資輸送拠点出入り管理訓練 (訓練時間 10:00～11:00)

中継基地内に入出入りする車両等の出入りに関する訓練を実施します



⑦ 広域支援部隊等の活動エリア設置訓練 (訓練時間 10:30~11:00)

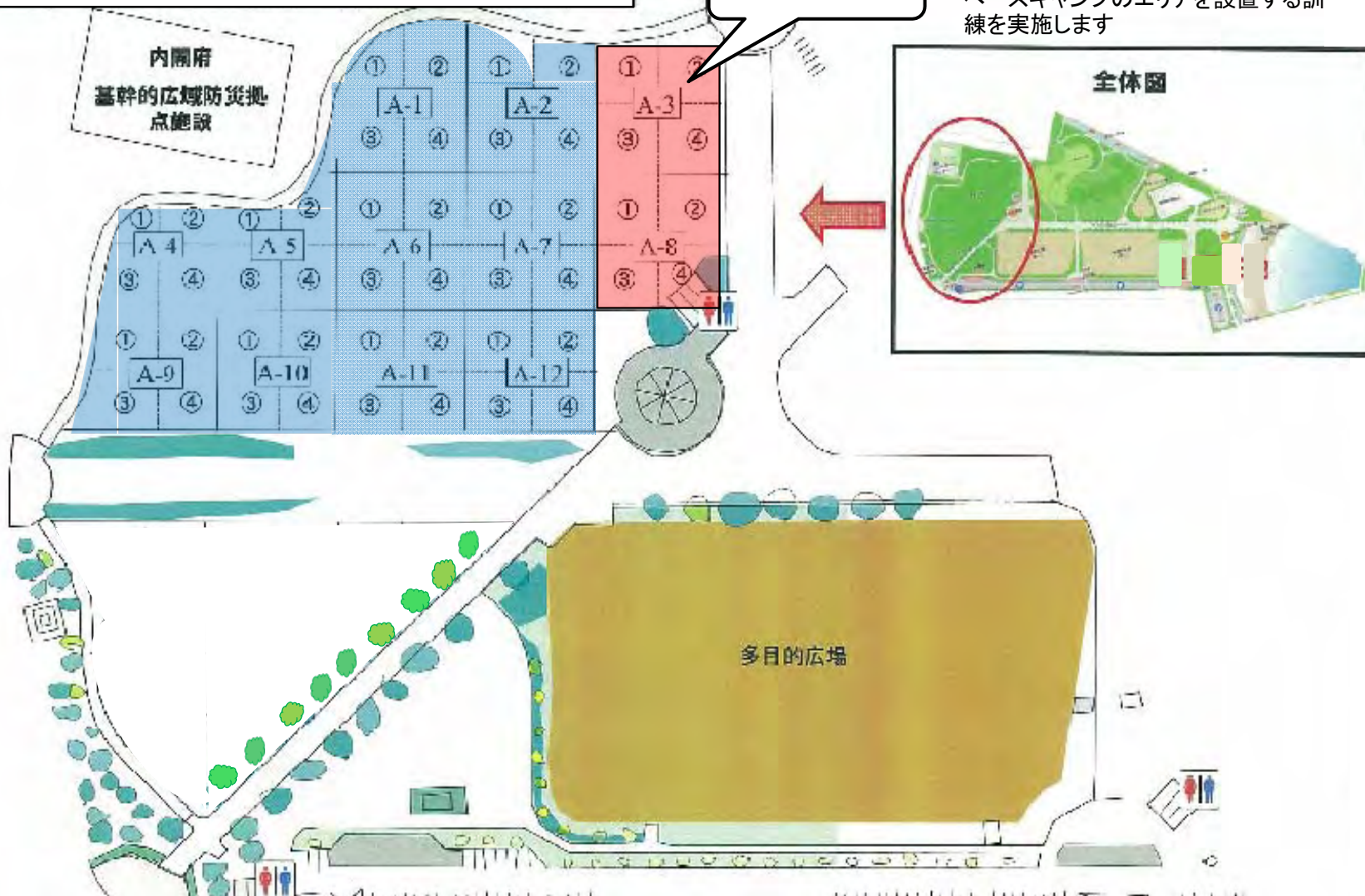
広域支援部隊等の活動エリア

設置訓練エリア

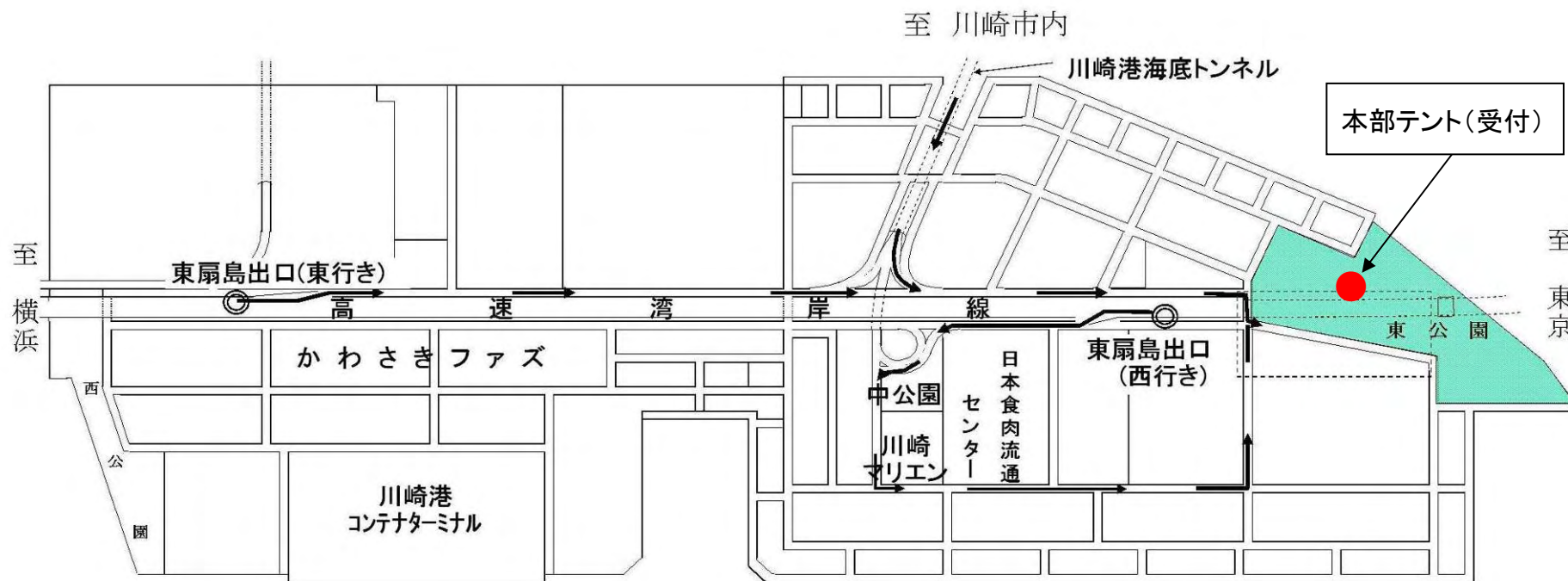
発災時は、広域支援部隊等(自衛隊、消防、警察等)の活動拠点となるため、ベースキャンプのエリアを設置する訓練を実施します

内閣府
基幹的広域防災拠点施設

全体図



訓練会場案内図

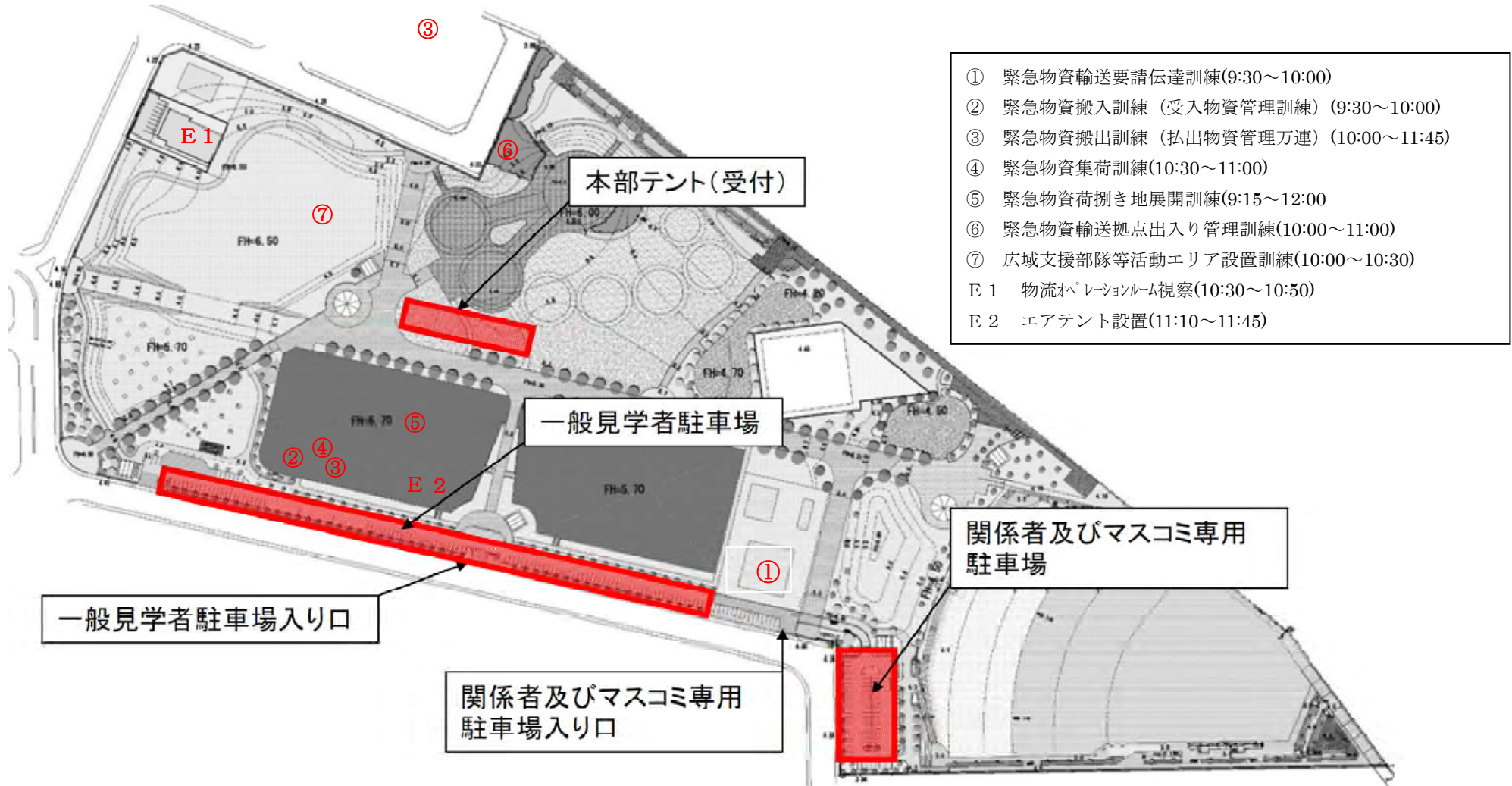


※ご来場者におかれましては、本部テントにて受付をお願いします。9時00分より受付を行います。

※公共交通機関でお越しの方は、市バス「川05系統 東扇島循環」に乗車し、「東扇島東公園前」で下車願います。

※お車でお越しの方は、各駐車場入口より入場し所定の駐車場に駐車願います。

案内図



- ① 緊急物資輸送要請伝達訓練(9:30～10:00)
- ② 緊急物資搬入訓練 (受入物資管理訓練) (9:30～10:00)
- ③ 緊急物資搬出訓練 (払出物資管理万連) (10:00～11:45)
- ④ 緊急物資集荷訓練(10:30～11:00)
- ⑤ 緊急物資荷捌き地展開訓練(9:15～12:00)
- ⑥ 緊急物資輸送拠点出入り管理訓練(10:00～11:00)
- ⑦ 広域支援部隊等活動エリア設置訓練(10:00～10:30)
- E 1 物流ホレーションルーム視察(10:30～10:50)
- E 2 エアテント設置(11:10～11:45)

案内順路
 本部テント→②→③(荷捌き地)→④→⑤→⑦→E 1→⑥→③(31号岸壁)→E 2→本部テント
 ※①は本部テントでモニターにより視聴

FAX送信表

関東地方整備局港湾空港部

港湾空港総室 宛

FAX番号 045-211-0203

防災訓練取材申し込み書

| | | | |
|----------|---|---|--|
| 会社名 | | | |
| 担当者名 | | | |
| 連絡先：部署等 | | | |
| 電話番号 | | | |
| 取材体制：人数 | | | |
| レポーター有無 | 有 | 無 | |
| インタビュー有無 | 有 | 無 | |

| | |
|------|--|
| 連絡事項 | |
|------|--|

連絡事項欄は、インタビュー内容や担当者が訓練によって異なる場合等適宜ご利用ください。

※電話、E-mailでも登録いただけます。

※インタビュー内容についてこちらから問い合わせをする場合がございます。

※ご提供いただいた個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律にのっとり、本件に関するご連絡のみに利用し、厳正な管理により取り扱います。

■連絡先

〒231-0003 横浜市中区北仲通5丁目57番地 横浜第2合同庁舎14F

電話：045-211-7407 FAX：045-211-0203

E-mail info-i83ab@pa.ktr.mlit.go.jp